

デートDVを知ろう

人と人とのよりよい関係を

つらい恋を

切ないラブストーリーと

思わないで!

「束縛が強いのは愛しているから」
「キレるときもあるけど、本当は優しい人…」

10代、20代の若い男女の交際関係にもDV（ドメスティック・バイオレンス＝親密な間柄で行われる暴力行為）は存在します。この、交際相手からの暴力のことを「デートDV」といいます。

「暴力」とは、蹴ったり殴ったりという身体的なものばかりではなく、精神的に追い詰めたり、行動を制限したりするものも含まれます。「デートDV」は大事な人を傷つけ、関係を破綻させてしまいます。

好きな人と交際しているはずなのに、相手のことを「怖い」と思ったり、交際を「つらい」と感じたりすることがあるとしたら、それは2人の関係がどこかおかしいのかもしれない。つらい思いをしているのに、自分の心を否定しながら恋愛している人は、ちよつと立ち止まって考えてみてください。相手の行動は、DVかもしれませんが、DVかもしれません。



「DVを知ろう」展のお知らせ

日時：11月12日（金）～25日（木）

9:30～18:15

（日・月曜日・祝日を除く）

場所：男女共同参画コーナー

（キュポ・ラM4階）

内容：DVに関する書籍の展示

相談窓口などの資料の配付

DVD上映 各日14:00～、16:00～

11月13日（土）・18日（木）

「デートDVを考える」（若者向け）

11月16日（火）・25日（木）

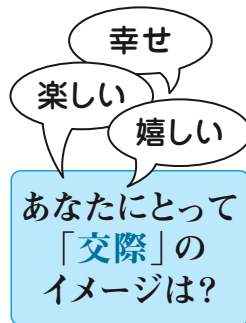
「配偶者暴力防止法のしくみ」

（大人向け）

二人の関係を振り返ってみよう

- 殴られたり、ばかにされたりする
- ほかの人のつきあいを制限される
- 自分の本当の気持ちが怖くて言えない

…2人の関係が「対等」なら、
こんなことは起きるかな？



自分も相手もHappyなすてきな関係になるために、大切なことは何か、今一度考えてみませんか？

「デートDV」とは、交際相手からの暴力のことをいいます。はじめは、ほんの少しの束縛が、ストーリー行為に悪化したり、暴力が犯罪につながったりする恐れもあります。当事者はもちろん、周りの人も「おかしいな」と思ったら、専門機関に相談してください。

DV、セクハラ、ストーカーなどで悩んでいるかたへの相談窓口

実施機関の名称	相談日・時間	電話番号
埼玉県婦人相談センター DV相談室 (配偶者暴力相談支援センター)	月～土 9:30～20:30 日・祝 9:30～17:00	048-863-6060
さいたま地方法務局人権擁護課 (女性の人権ホットライン)	月～金 8:30～17:15	0570-070-810
埼玉県男女共同参画推進センター (With You さいたま)	月～土 10:00～20:30	048-600-3800
川口市役所男女共同参画社会担当 ※女性カウンセラーによる電話相談	毎月第2・4水曜日 13:00～15:00	0120-532-317

11月12日から25日までの2週間は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。

問い合わせ…総合政策課 男女共同参画社会担当 ☎048-227-7605 FAX 048-226-7718
火～土曜日 9:30～18:15 日・月曜日・祝日は休み



イベントに参加しよう!

男女共同参画フォーラム ～みんなが主役!!輝いて～

11月27日(土) 10:00～16:00

場所:フレンジア

(川口1-1-1 キュポ・ラ4階)

家庭でも、職場でも、地域でも、誰もがイキイキと輝いていられたらいいですね。
市内で活躍中の団体・グループによる手づくりフォーラムです。

内容:

(1)Mr.イクメンの星☆フォトコンテストの表彰式(10:30～10:45)、応募作品の展示

(2)市民参加のステージ
キッズダンス、大型紙芝居、朗読、演奏(大正琴、トーンチャイム)、フラダンス、主婦目線の防犯対策、新舞踊ほか

(3)展示・発表・講習会
ワーク・ライブ・バランス、赤ちゃんセミナーQ&A、男性子育て支援員によるパパの子育て相談コーナー、重曹で快適ライフ(実演)、布草履やサンドブラストなどの手作り講習会

(4)キッズコーナー
折り紙、絵本、おもちゃほか

入場料:無料

好きな時間に
お気軽にご来場ください!



※アンケート回答者には粗品贈呈

まあせんせいの

男女共同参画フォーラム講演会

「イクメンのすすめ ～子育てって楽しい!～」

日時:11月27日(土) 10:45～12:15

場所:フレンジア(キュポ・ラ4階)

講師:菊地政隆氏(扇こころ保育園園長・大学講師)

2004年MBS「情熱大陸」に出演。保育雑誌などに執筆多数。

《CD・ビデオ・著書》「まあせんせいとあそぼう!!」ほか多数

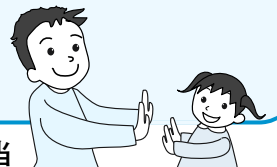
対象:子育て中のパパ&ママ、テーマに関心のある人

内容:長年幼児教育に携わっている経験から、夫婦が共に育児・保育をすることの大切さや、子どもとのコミュニケーションのとり方などについてお話しします。簡単な手遊び、歌遊びのご紹介もあります。

お子さまを連れての参加も大歓迎です!

入場料…無料・事前申込不要

その他…手話通訳付き



問い合わせ…総合政策課 男女共同参画社会担当

☎048-227-7605 FAX048-226-7718

火～土曜日9:30～18:15 日・月曜日・祝日は休み

詳細は、各公共機関に置かれているチラシや、保健センターのホームページをご覧ください。

接種回数
13歳以上は1回、13歳未満は2回です。

費用助成
受託医療機関で接種した場合、生活保護受給者および市民税非課税世帯のかたなどには、国や県、市から負担軽減の措置がある予定です。領収書と接種済証は、大切に保管しておいてください。

接種費用
1回目 4千300円(65歳以上のかたは市内受託医療機関利用で自己負担金1千円)
2回目 3千160円(1回目と同じ受託医療機関利用の場合)
※市内の受託医療機関は統一料金となります。また、市外の受託医療機関を利用することもできます。

今シーズン使用されるワクチン
例年の季節性インフルエンザと、昨年から流行している新型インフルエンザの株が混合された3価ワクチンが主となります。
ワクチン接種は、ウイルスに対する免疫をつけ、重症化の予防を目的に実施されます。昨年のような優先接種対象者の定めはありません。流行がピークとなる前に接種を受けましょう。

新型インフルエンザ
ワクチンの接種はすでに
接種が始まっています

問い合わせ

保健センター
☎048-256-2022
FAX048-256-2023